学校番号	211

令和 5 年度　理科（化学基礎）

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	化学基礎 academia（実教出版）						
副教材など	新編 アクセス化学基礎（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法など）

日常生活の中で起こるさまざまな自然現象に興味をもち，その法則性について考える態度を持つこと，疑問に思ったことを確かめてみようという態度を持つこと，学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけること。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め，目的意識を持って観察，実験などを行い，化学的に探求する能力と態度を身につける。また，化学の基本的な概念や原理・法則を理解し，科学的な見方や考え方を養う。
「物質の構成」では原子の構造やその分類を学習し，「物質の変化」では中和と酸化・還元を通して，化学基礎を学習する上で必要となるさまざまな計算の仕組み，量的関係を理解し，計算する力を身につける。

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a 知識・技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物質の構造や変化について、基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	物質の変化に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物質の構造とその量的関係について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
評価方法	・テスト ・ワークシート	・テスト ・レポート課題	・ノート ・レポート課題 ・発表
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td rowspan="2">物質の構成</td><td>物質の探究</td><td rowspan="2">a: 物質の構造について理解し、知識を身につけている。
b: 武士いつの構造について規則性や関係性を見出して表現している。
c: 物質の構造について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。</td><td rowspan="2">テスト
ワークシート</td><td rowspan="2">テスト
レポート</td><td rowspan="2">ノート
レポート
発表</td></tr>
<tr><td>物質の構成粒子</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2学期</td><td rowspan="3">物質と化学結合</td><td>イオン結合
共有結合
分子間力</td><td rowspan="6">a: 化学結合や物質の変化について日常と関連づけて理解し、知識を身につけている。
b: 化学反応の量的関係について考察し、規則性や関係性を見出して表現している。
c: 化学結合や物質の変化について関心をもち、主体的に探究しようとする。</td><td rowspan="6">テスト
ワークシート</td><td rowspan="6">テスト
レポート</td><td rowspan="6">ノート
レポート
発表</td></tr>
<tr><td>金属結合
物質の分類</td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">3学期</td><td rowspan="3">物質の変化</td><td>物質量
化学反応式</td></tr>
<tr><td>酸と塩基
酸化還元反応</td></tr>
<tr><td></td></tr>
</table>

※表中の観点について

a:知識・技能　　b:思考･判断･表現　c:主体的に学習に取り組む態度